

「ぎょさいでぶらす！安心経営」普及推進全国運動の総仕上げ！

～ラストスパート～

平成 23 年度からスタートした「ぎょさいでぶらす！安心経営」の普及推進全国運動の期間が残り僅かとなりましたが、系統・行政庁の支援を頂きながら、積立ぶらすを活用した加入推進の結果、平成 24 年度は共済金額で 5,026 億円と、過去最高実績を大幅に更新する実績を上げることができました。

しかしながら今年度の加入実績は、平成 26 年 1 月末で 4,205 億円、前年同期比 101%、42 億円増と僅かな伸びで、水産庁プレスリリース（平成 25 年 12 月末時点：<http://www.jfa.maff.go.jp/j/press/hoken/140131.html>）による共済加入率は 69%に留まり伸び悩んでおります。

この主な要因として、新規契約、契約割合の増加による契約増があったものの、漁業者の廃業等による自然減や、もうかる・がんばる漁業への参加等による契約の減少が大きく影響しています。

こうした厳しい環境下ではありますが、「ぎょさい」と「積立ぶらす」の普遍的な加入を目指し、今運動の目標を達成できるよう最後の最後まで加入推進に励んで参ります。

また、水産庁では、資源管理・漁業経営安定対策の養殖業に関する改正が検討されています。養殖数量の削減により、さらなる養殖漁場の環境改善を図る取り組みに対し、生産額の減少を補てんするため、漁業収入安定対策事業による支援の拡充が検討されています。

平成 26 年度のことにはなりますが、第一四半期に集中する養殖共済の契約に向けて、改正の動向を注視しながら、加入推進を進めて参ります。漁協や都道府県の皆様には、加入推進へのご協力に加えて、漁場改善計画の策定に向けた準備を進めて頂きますようお願い申し上げます。